

アルパイン リアビジョン専用取付キット

KTX-Y3005VG

KTX-Y3005BK

※リアクーラー付車のみ適合します。

※キャンピング仕様等の特装車には適合しない場合があります。

※ハイルーフ/ミドルルーフ/サンルーフ付き車には適合しません。

車 種	年 式	型 式
ハイエース (標準ルーフ車用)	H19/8 ~ 現在	200 系
レジアスエース (標準ルーフ車用)	H19/8 ~ 現在	200 系

令和2年5月現在のものです。5月以降の車両は変更されている場合があります。

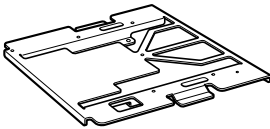
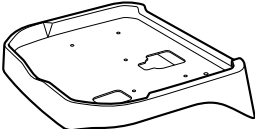
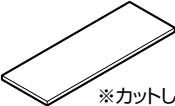
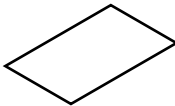
※KTX-Y3005BKのカバー色はブラックになります。

ここでの説明は、固定用ブラケットの装着方法に限らせていただきます。モニターケーブルや電源の配線方法・場所についての説明は、アルパイン製 12.8 型リアビジョンの取扱説明書をご参照ください。

1

構成部品

※製品の仕様は、予告なく変更することがあります。

①固定用ブラケット  ×1	②固定用ブラケットカバー  ×1	③モール (1.7m)  ×1	④さらねじ (M3×5)  ×2	⑤なべタッピング (M6×18)  ×4
⑥スプリングワッシャー M6  ×4	⑦スピードナット  ×2	⑧エレクトロタップ (0.35~0.85)  ×3	⑨タイラップ (100mm)  ×5	⑩クッションテープ (75mm×250mm)  ※カットして 使用します。×1
⑪型紙  ×1	⑫取付説明書  ×1			

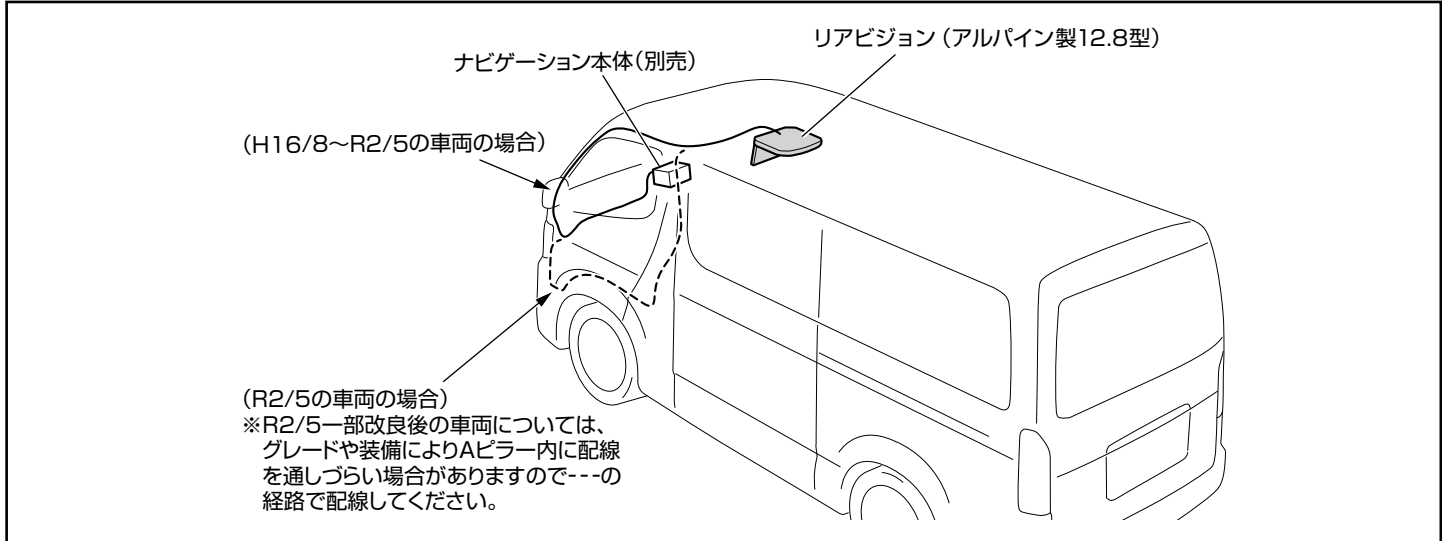
2

必要工具

プラスドライバー、マイナスドライバー、クリップはずし、8・14 mmレンチ、プライヤー、カッターナイフ、セロテープ、ハサミ、マスキングテープ、保護メガネ、保護手袋 (軍手) など、押しピン、電工ペンチ

3

取付概要



安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

- ご使用の前に、この取付説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

分解・改造をしないでください。
事故・火災・感電の原因になります。



コード類は運転の妨げにならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。



ねじなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。



本製品に装着された液晶 TV にぶら下がったりしないでください。事故・破損の原因になります。



配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。



急発進・急停車等での事故防止のため、後部座席に乗車する際は必ずシートベルトを着用してください。事故・ケガの原因になります。



本製品には指定の液晶 TV 以外のものを装着したり、本来の目的以外のご使用はおやめください。事故・破損の原因になります。



運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。画面を見る場合や、操作を行う場合は、安全な場所に停車してください。



音がでない、映像が映らない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときは、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

説明書に従って、正しく接続してください。火災・故障の原因になります。



水のかかるところ、湿気やほこりの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。



コードをシートレールにはさんだり、突起物に当たったりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。



この商品はルーフ内装部に直接装着し、ぶれ防止に内装に密着させて固定する仕様になっています。取り外した後、内装に装着跡が残ることがあります。



付属品を指定通りに使い、しっかりと固定してください。事故・故障の原因になります。



取り付け、配線には、専門技術と経験が必要になります。お買い上げ店に依頼頂く事をお勧め致します。



しばらく走行したのち各部のねじ等の緩みがないか確認してください。事故・ケガ・故障の原因になります。



説明書に従って、加工を行ってください。説明書の指示を守らなかったことによる車両部品の破損・ケガ等に対して、当社は責任を負いかねます。



車以外には使わないでください。故障・感電・ケガの原因になります。

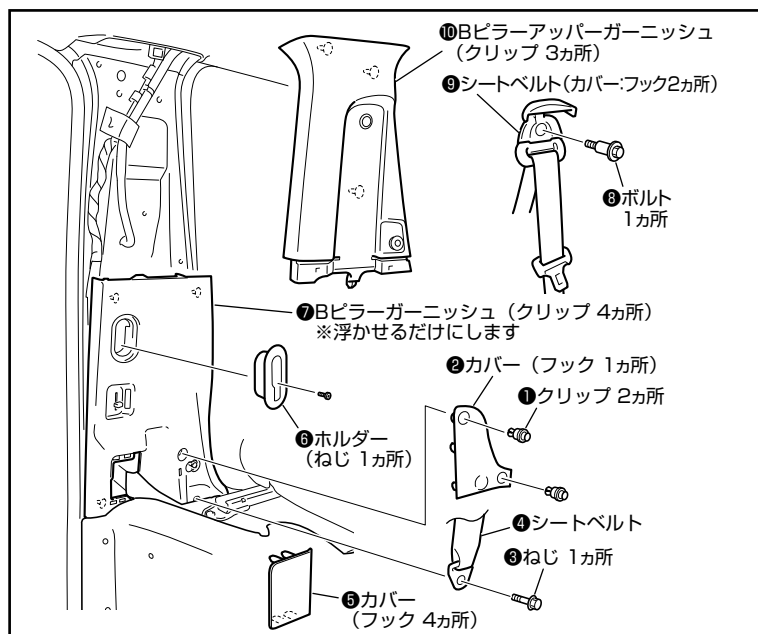
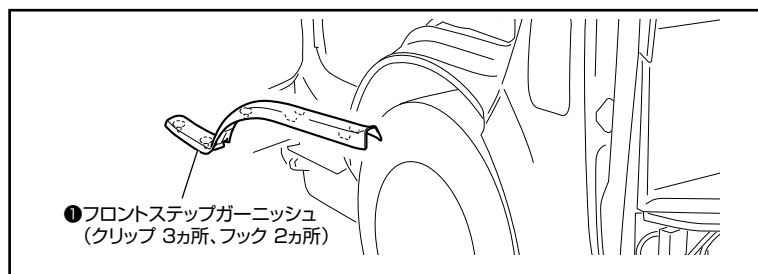
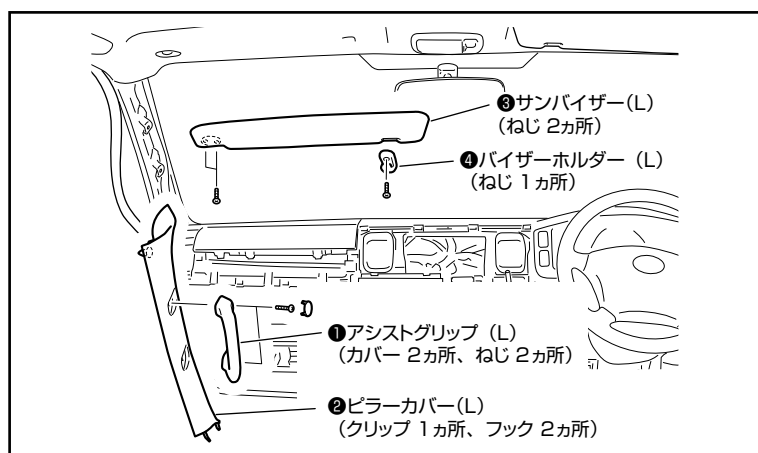
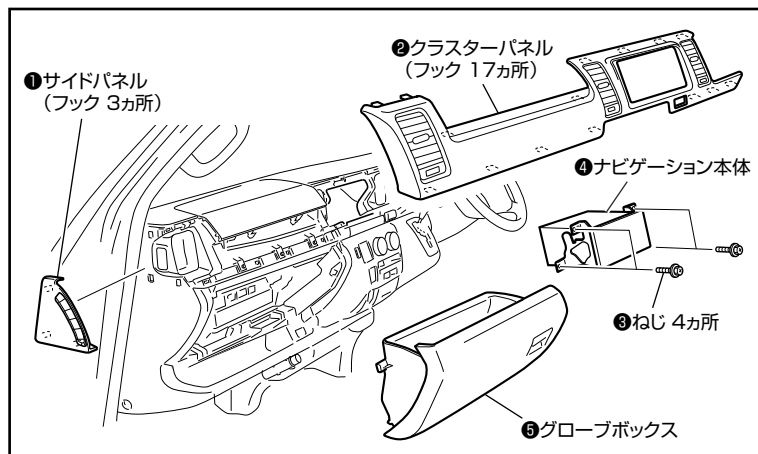


電動ドライバーの使用を禁止します。

電動ドライバーは力の加減が難しく、ねじ穴を破損させるだけでなく、車を破損させる恐れがあります。



1. 車両部品の取り外し



■インパネ周り

1. 左図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



注意 ●キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
●ねじなどの紛失にご注意ください。



Memo 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。

■ピラー周り

(H16/8～R2/5の車両の場合)

1. 図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。



注意 ●キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
●ねじなどの紛失にご注意ください。



Memo 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。

■フロントステップ周り

(R2/5一部改良後の車両の場合)

1. 図を参照して内装部品を外します。



注意 キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。

■Bピラー周り

(R2/5一部改良後の車両の場合)

1. 図を参照して内装部品を外します。番号順に取り外してください。

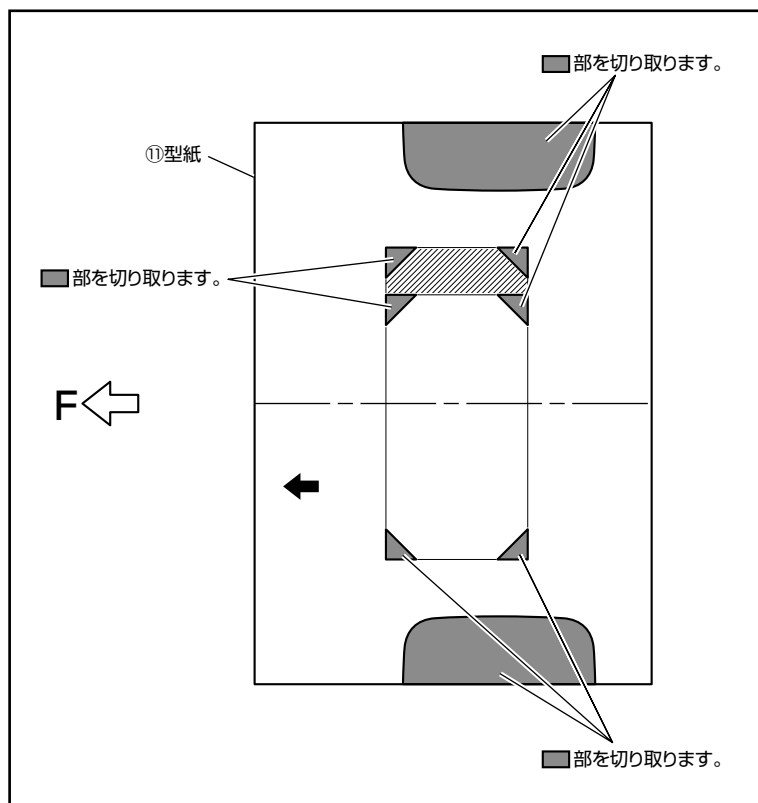


注意 ●キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
●ねじなどの紛失にご注意ください。



Memo 各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。

2. リアビジョンの取り付け



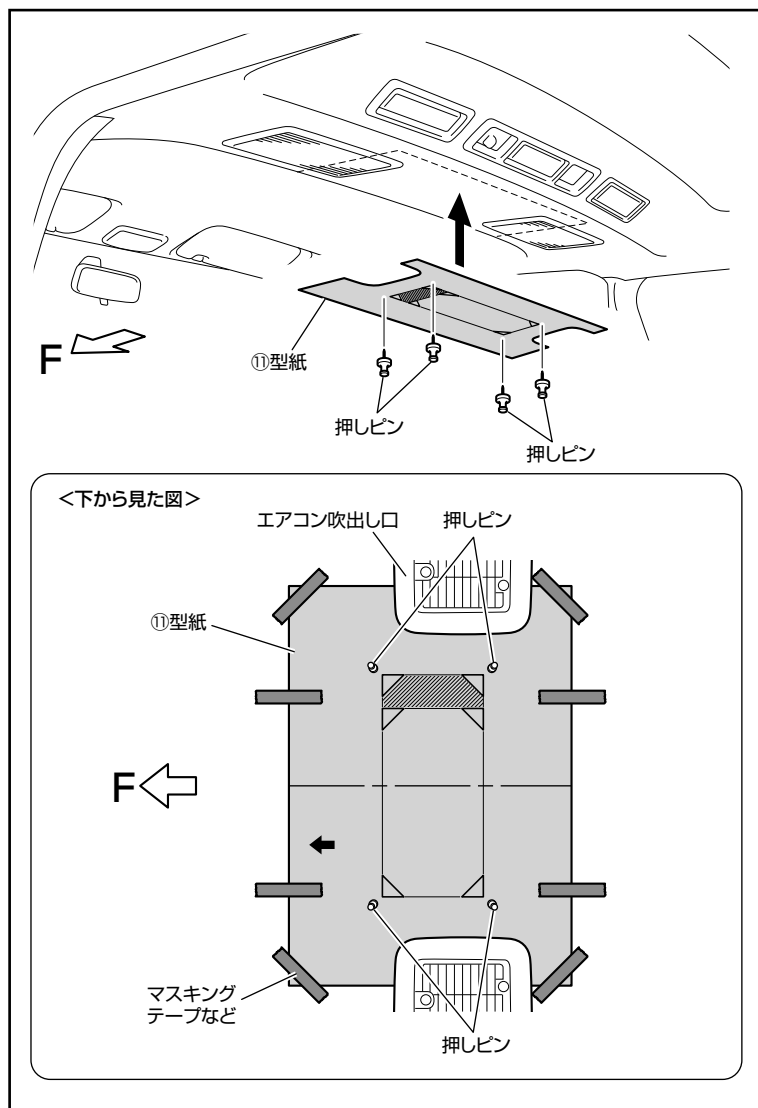
■ルーフライニングのマーキング

- ①型紙の ■ リアルームランプと ▲ ルーフライニングのマーキング部を切り取ります。



注意

①型紙の前後を間違えないようにしてください。

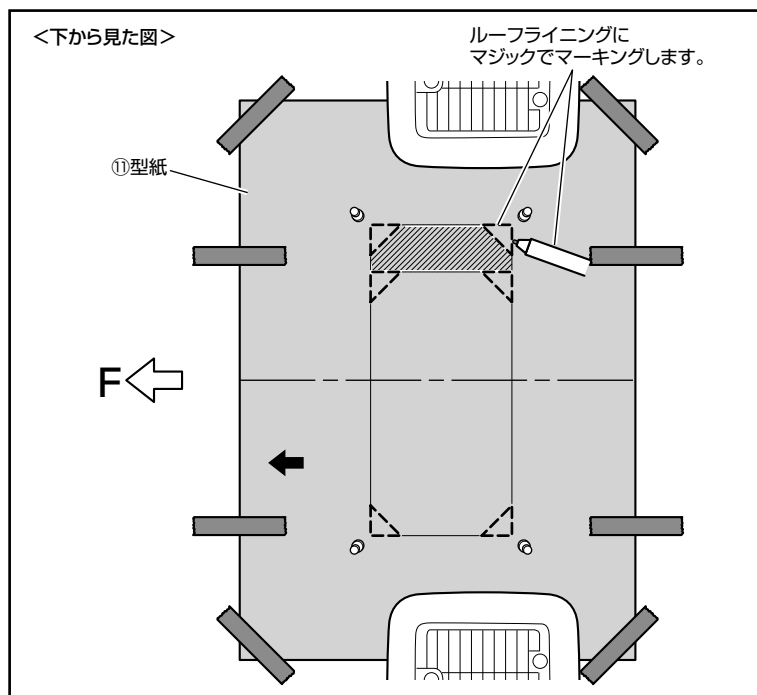


- ①型紙をマス킹テープでルーフライニングに固定します。
- 押しピンで切り取り部を固定します。

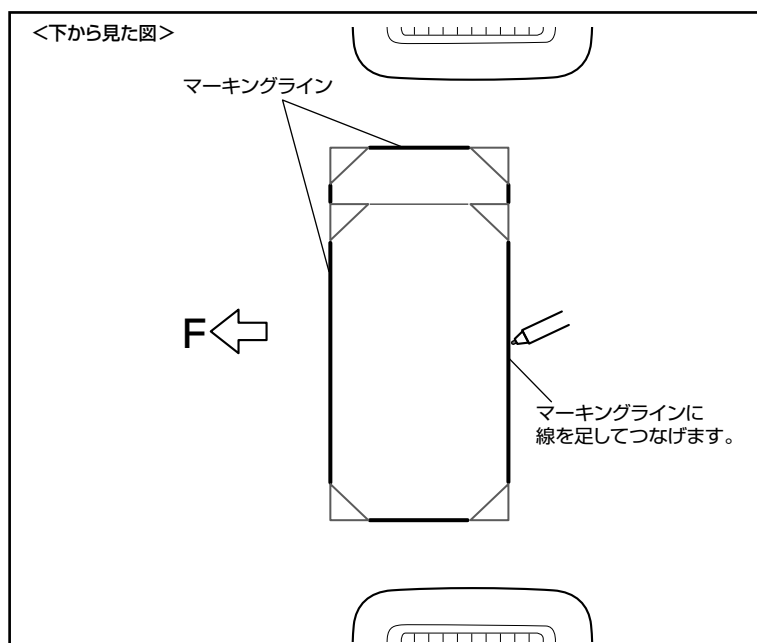


注意

①型紙の前後を間違えないようにしてください。



4. ①型紙のマーキングライン（6箇所）に合わせて、ルーフライニングにマジックでマーキングします。
5. ①型紙をルーフライニングからはがします。

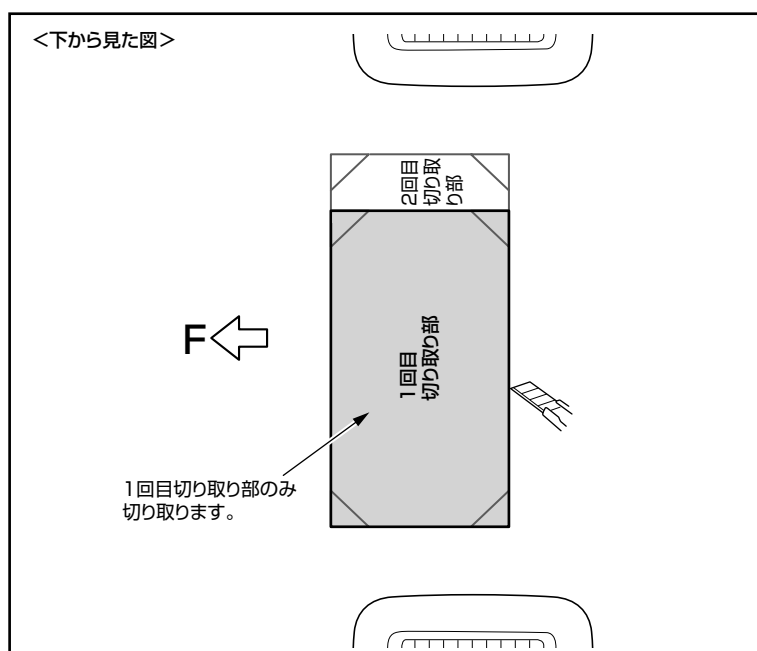


6. マーキングした箇所を四角形に結びます。



注意

定規などを使用してください。



■ルーフライニングの切り取り加工

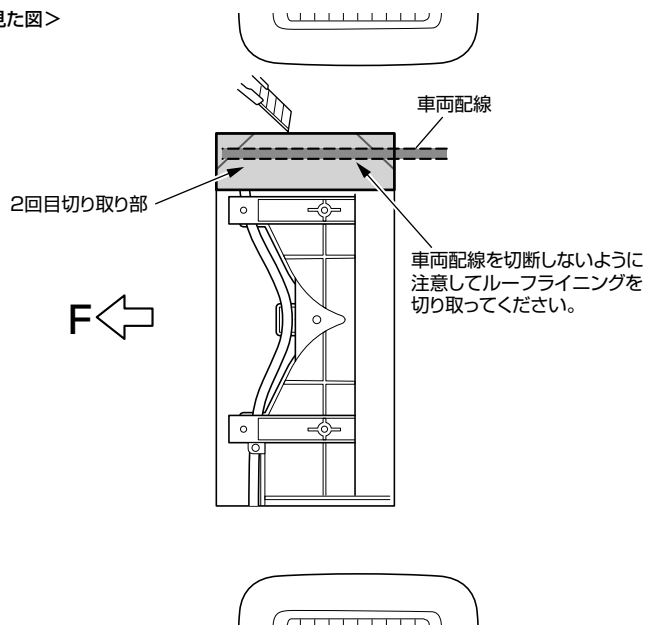
1. マーキングしたルーフライニングの1回目切り取り部をカッターで切り取ります。



注意

- ルーフライニングからはがした①型紙の1回目切り取り部を確認して、1回目切り取り部のみ切り取ってください。
- 保護手袋を着用し、刃物の取扱いに注意してください。

<下から見た図>



2. ルーフライニングの2回目切り取り部をカッターで切り取ります。

⚠ 注意

- 保護手袋を着用し、刃物の取扱いに注意してください。
- 車両配線を切断しないように注意してルーフライニングを切り取ってください。

■ルームランプコードの接続

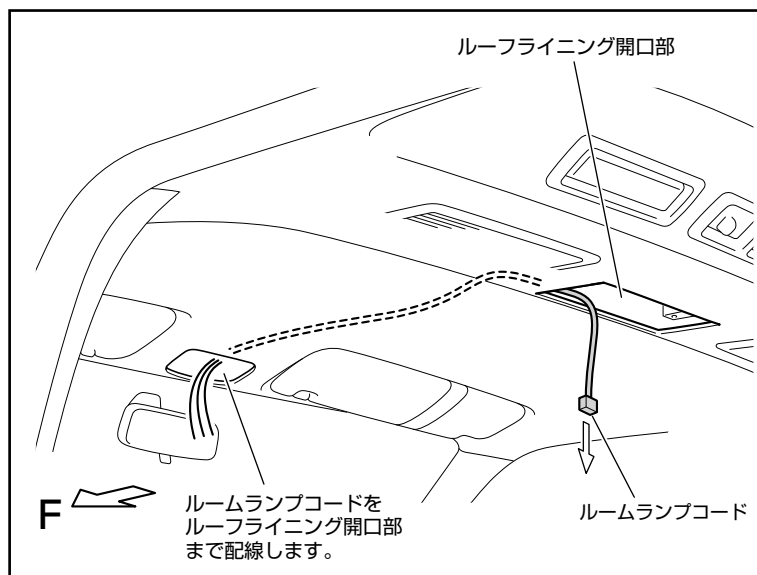
1. ルームランプコードをフロントルームランプ部からルーフライニングの裏へ通し、ルーフライニングの開口部まで仮配線します。

⚠ 注意

- ルーフライニングにしわが出来ないように注意してください。
- ケーブル類は余裕をもたせて配線してください。

📝 Memo

配線通しや針金などを使用して、ルームランプコードを引き出してください。



2. フロント側のルームランプ配線にルームランプコードを⑧エレクトロタップで接続します。

⚠ 注意

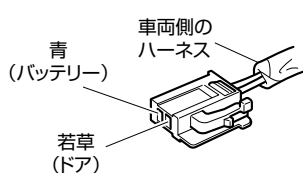
- マイナーチェンジなどにより、接続位置、配線色が変更になる場合がありますので、目安としてご利用ください。
- コードの前後を間違えないようにしてください。
- 結線は、必ずルームランプコードをリアビジョン本体へ接続する前に行ってください。
- 結線には、付属の⑧エレクトロタップを必ず使用してください。また、接続後、テスターにて導通を確認してください。

3. ⑧エレクトロタップの接続箇所⑩クッションテープを巻いて保護します。

📝 Memo

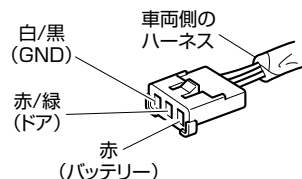
⑩クッションテープは必要な長さにカットして使用してください。

マップランプ無の場合



ルームランプコード	車両側の配線
黒	GND
緑	若草
黄	青

マップランプ付の場合



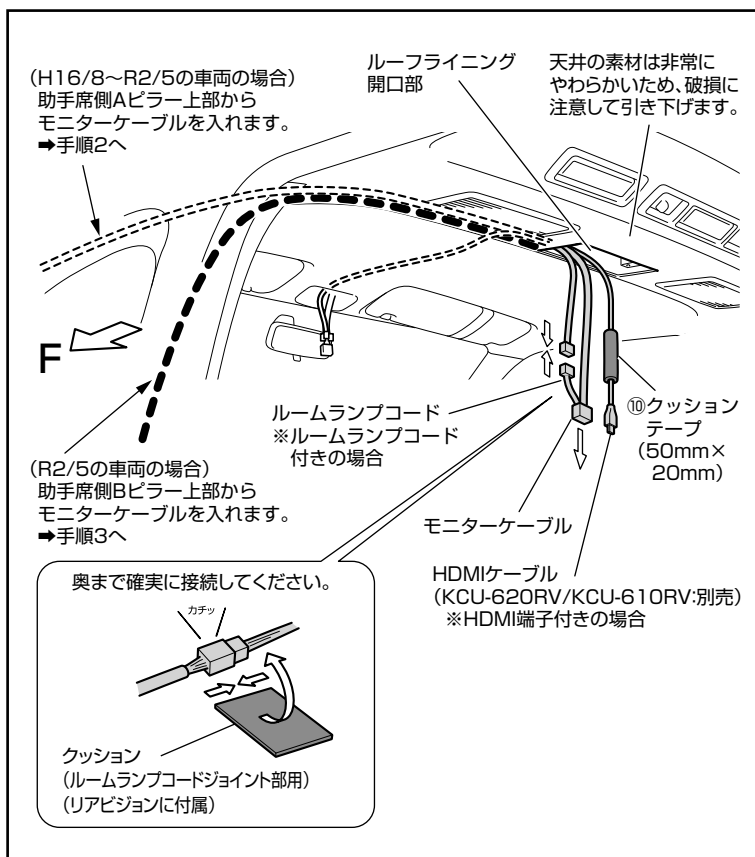
ルームランプコード	車両側の配線
黒	白/黒
緑	若草または赤/緑
黄	青または赤

<リアビジョン本体裏側>

Room light polarity change switch
ルームライト極性切替スイッチ



リアビジョン極性変更スイッチが(-)になっていることを確認してください



■モニターケーブル、HDMIケーブル

(KCU-620RV/KCU-610RV:別売)の配線

1. モニターケーブルを助手席側Aピラー部からルーフライニングの裏へ通し、ルーフライニングの開口部まで仮配線します。
2. ルームランプコードをモニターケーブルに接続します。



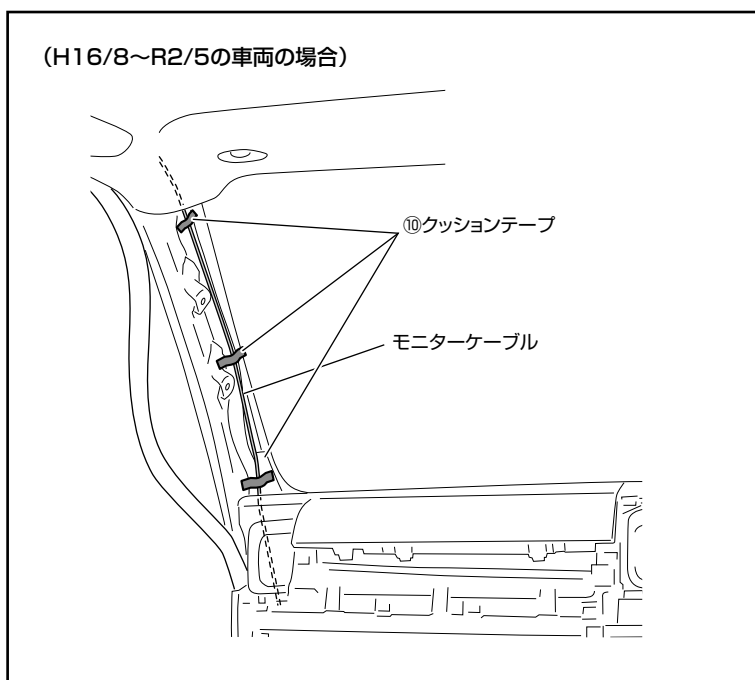
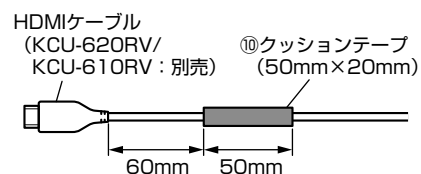
注意

- カーテンシールドエアバッグに干渉しないように配線してください。
- ケーブル類は余裕をもたせて配線してください。

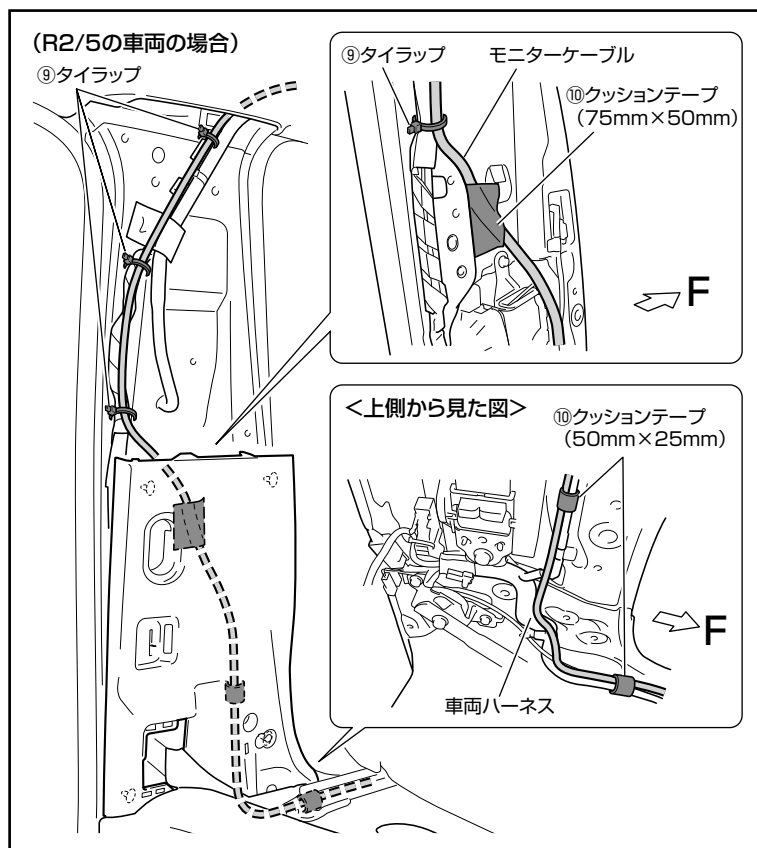


Memo

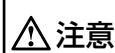
- 配線通しや針金などを使用して、ルームランプコードを引き出してください。
- HDMIケーブル (KCU-620RV/KCU-610RV:別売) に⑩クッションテープを巻き、モニターケーブルと同様に配線してください。



3. 助手席側Aピラーにモニターケーブルを⑩クッションテープで固定し、Aピラー下へ配線します。

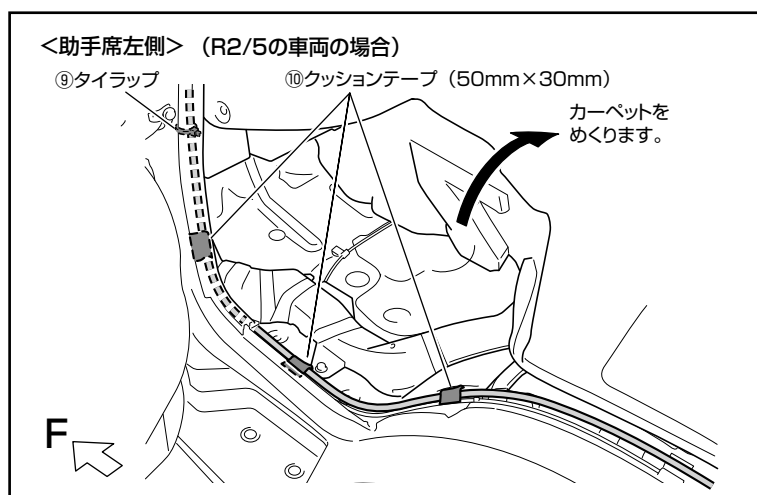


4. 助手席側Bピラー上部の車両ケーブルに沿ってモニターケーブルを配線し、⑨タイラップで固定します。
5. 助手席側Bピラーにモニターケーブルを⑩クッションテープで固定し、Bピラー下部へ配線します。

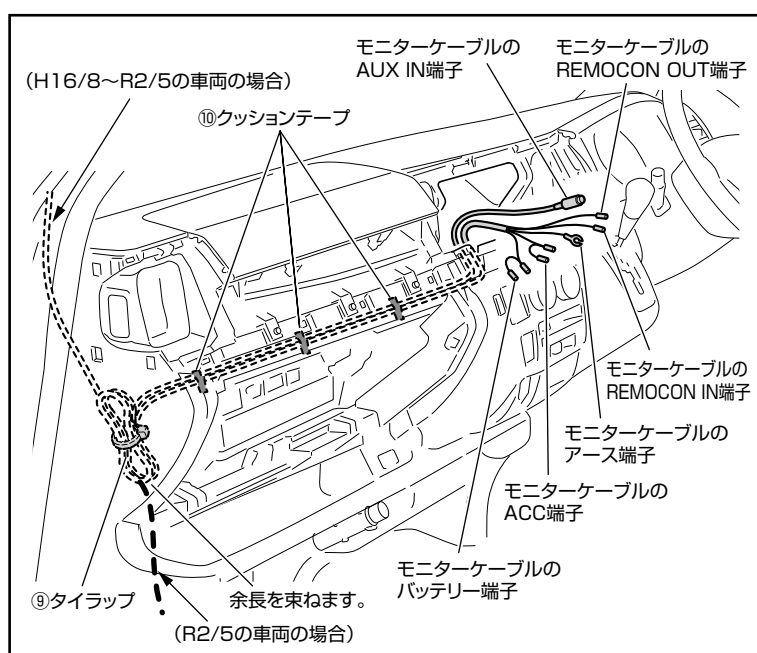


カーテンシールドエアバッグに干渉しないように配線してください。

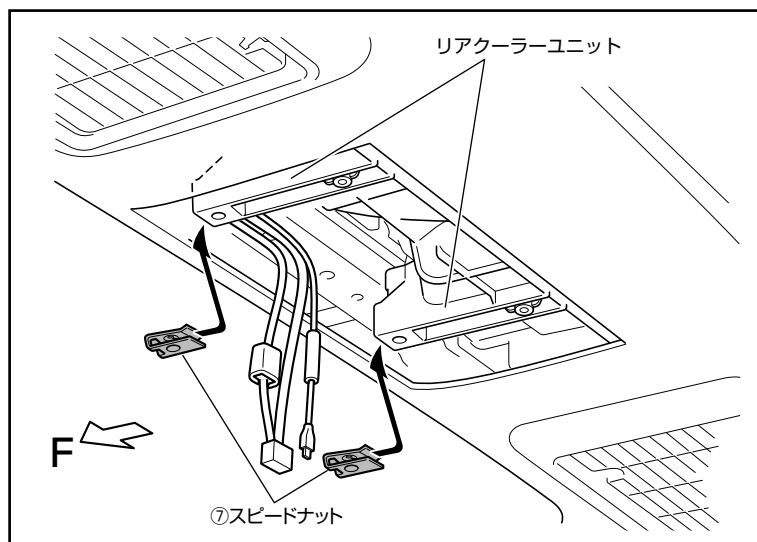
6. 助手席側Bピラー下部の車両ケーブルに沿ってモニターケーブルを配線し、⑩クッションテープ固定します。



7. 助手席側足元の車両ケーブルに沿ってモニターケーブルを配線し、⑨タイラップと⑩クッションテープで固定します。
8. グローブボックス奥の車両ケーブルに⑨タイラップで固定します。

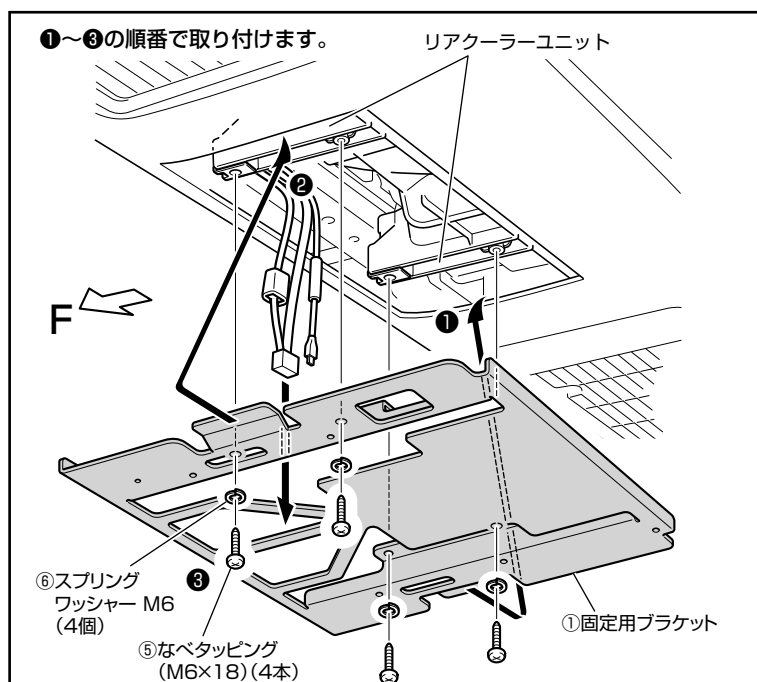


9. モニターケーブルをグローブボックス奥に通し、オーディオ取付部へ配線します。
10. 余長を図の位置に⑨タイラップで束ねて収納します。



■固定用ブラケットの取り付け

1. リアクーラーユニットに⑦スピードナットを取り付けます。



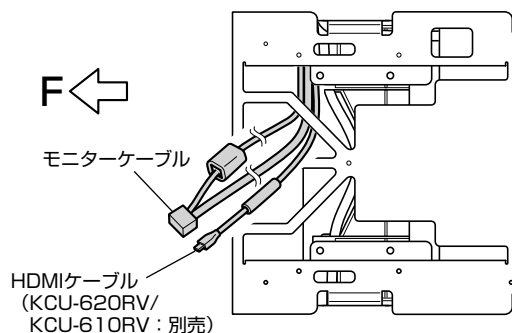
2. リアクーラーユニットに①固定用ブラケットを⑤なべタッピング (M6×18)、⑥スプリングワッシャー M6で固定します。

- 1) ルーフライニングの車両右側に①固定ブラケットを差し込み、車両右側に寄せます。(①)
- 2) ①固定ブラケットをリアクーラーユニットのねじに合うまで車両左側に移動して、ルーフライニングの車両左側に差し込みます。(②)
- 3) ①固定ブラケットを⑤なべタッピング (M6×18) (4本)、⑥スプリングワッシャー M6 (4個) で固定します。(③)



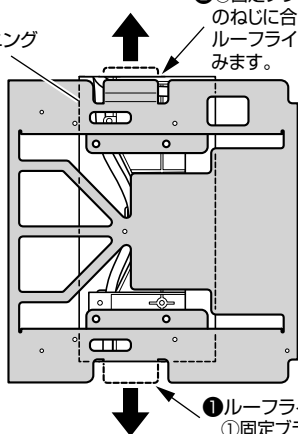
注意 ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

各ケーブルの配線位置



<下から見た図>

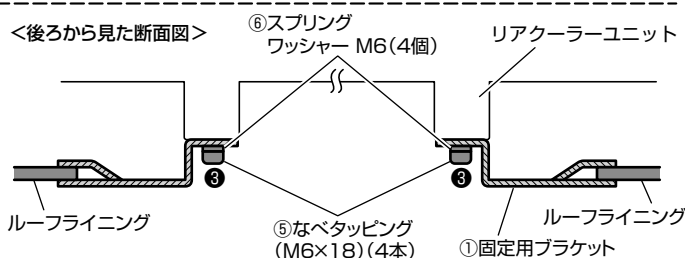
ルーフライニング
開口部

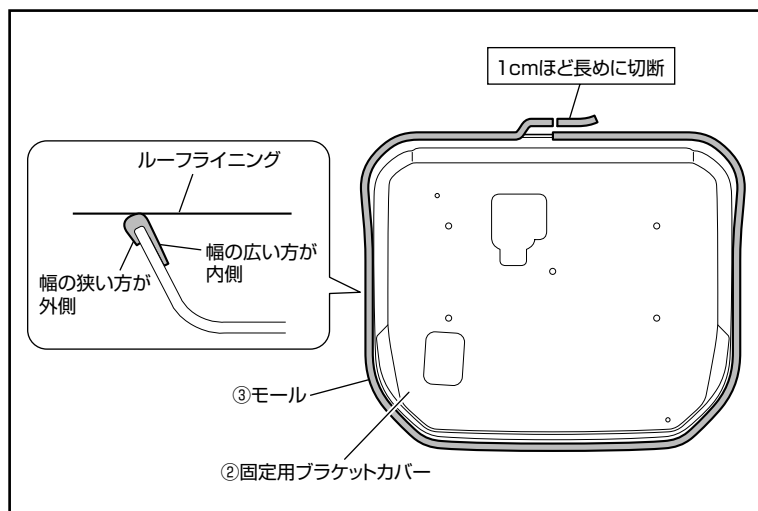


- ② ①固定ブラケットをリアクーラーユニットのねじに合うまで車両左側に移動して、ルーフライニングの車両左側に差し込みます。

- ① ルーフライニングの車両右側に①固定ブラケットを差し込み、車両右側に寄せます。

<後ろから見た断面図>





■モールの取り付け

- ②固定用ブラケットカバーに③モールをはめ込みます。



注意

●内装に直接触れる部分にはセロテープは貼らないでください。セロテープの糊が内装に移る事があります。

●曲がっているところは③モールの裏側部分にカッターナイフ（ハサミ）で切り込みを入れ、モールを②固定用ブラケットカバーの形状になじませてセロテープで固定します。



Memo

1cmほど長めに切断して全体に馴染ませるとキレイにできます。

■固定用ブラケットカバーの取り付け

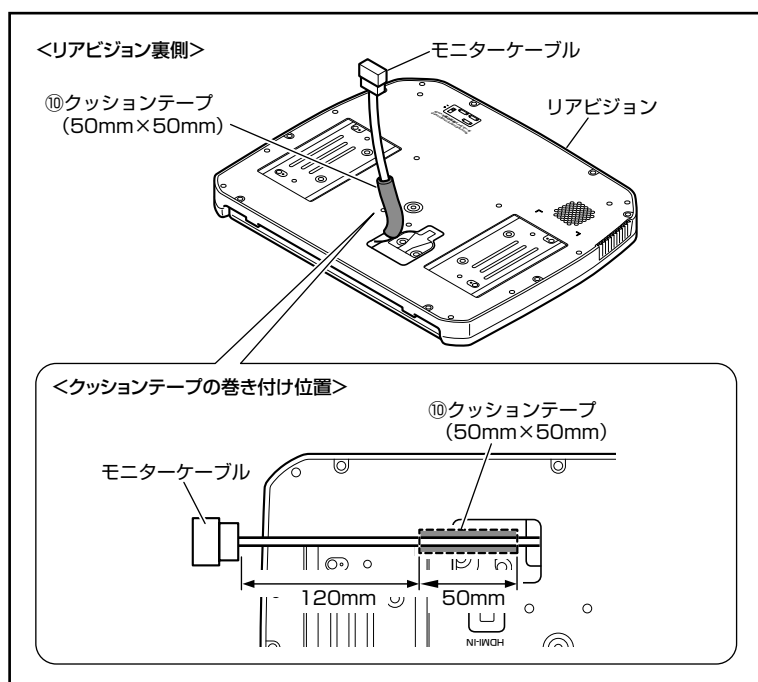
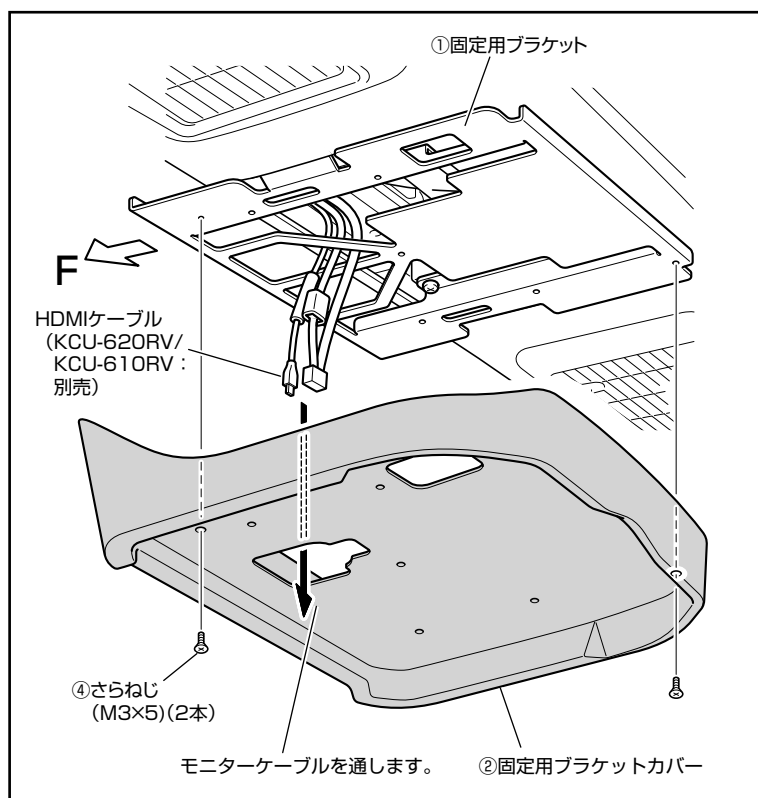
- ①固定用ブラケットに②固定用ブラケットカバーを取り付け、④さらねじ（M3×5）で固定します。



注意

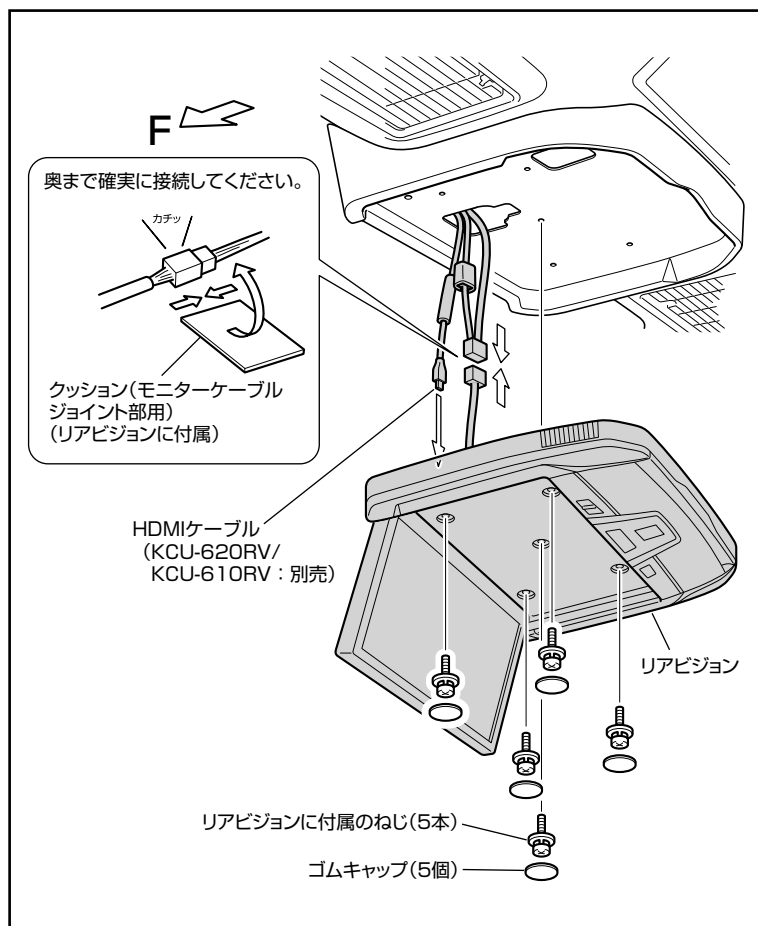
●ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

●HDMIケーブル（KCU-620RV/KCU-610RV：別売）はリアビジョン付属の取扱説明書を参照して接続してください。



■クッションテープの取り付け

- リアビジョンのモニターケーブルに⑩クッションテープ（50mm×50mm）を巻きます。

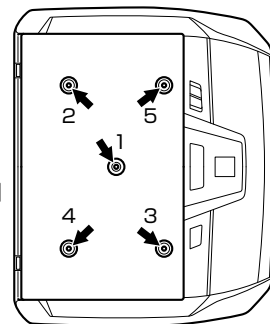


■リアビジョンの取り付け

1. モニターケーブルをリアビジョンに接続します。
2. モニターケーブルの接続部にクッション (リアビジョンに付属) を巻いて保護します。
3. リアビジョンを①固定用ブラケットに固定します。
ねじを締める順番は下図を参照してください。

ねじの締め付け順

番号順に締め付けてください。



⚠ 注意

- 電動ドライバーは絶対に使用しないでください。破損の原因となります。
- ケーブル類を挟み込まないようにしてください。
- ねじの締めすぎに注意してください。

■車両部品の復元

1. 取り外した車両部品を元通りに復元します。

⚠ 注意

ケーブル類を挟み込まないようにしてください。

(令和2年8月現在)

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記の「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

●インフォメーションセンター

<電話でのお問い合わせ>

TEL：0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
(携帯電話・PHS：20秒10円)

一部のIP電話など、接続できない場合は次の番号を
ご利用ください。

TEL：03-6704-4926

<メールでのお問い合わせ>

ホームページのお問い合わせフォームより
受け付けています。



<FAXでのお問い合わせ>

FAX：045-522-8700

<LINEでのお問い合わせ>

「友だち追加」から友だち追加できます。
※LINEアカウントをお持ちでない場合には、
LINE会員登録が必要になります。



- 電話受付時間（土曜・日曜・祝日・弊社休業日を除く）
月曜～金曜 9：30～17：30
- アルパインホームページ <https://www.alpine.co.jp>
アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。

修理ご相談窓口

●アルパインカスタマーズサービス(株) 東日本サービスセンター

担当エリア	北海道/青森/岩手/秋田/山形/宮城/福島/栃木/茨城/群馬/東京/神奈川/埼玉/千葉/新潟/長野/山梨
営業時間	048-664-9711 受付時間：月～金曜日 9:30～17:30（日曜・祝日・弊社休業日を除く）
所在地	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2

●アルパインカスタマーズサービス(株) 西日本サービスセンター

担当エリア	静岡/愛知/岐阜/三重/福井/富山/石川/滋賀/京都/大阪/和歌山/奈良/兵庫/岡山/島根/鳥取/広島/山口/香川/愛媛/徳島/高知/福岡/佐賀/大分/熊本/長崎/宮崎/鹿児島/沖縄
営業時間	06-6386-4130 受付時間：月～金曜日 9:30～17:30（日曜・祝日・弊社休業日を除く）
所在地	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14